

# 《令和6年度 環境経済部 組織目標の達成状況》

## ◆目標管理者

部長	田中 三男
専門理事	太田 一郎

**主** 令和6年度当初予算概要に掲載の事業に関連する項目には、「4. 課題解決に向けた令和6年度の具体的な取組」欄に、左の記号を記載しています。

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)
<p>国において、食料を安定的に供給し、食料自給率の向上と食料安全保障の確立を基本方針とした、「食料・農業・農村基本計画」において、農業の持続的な発展に向けた各種施策が展開されていることから、本市においても国の政策を活用しつつ、地域の特性を生かした農業振興を図っていくことが必要となっています。</p>



2. 重点目標
<p>① 令和4年3月に策定した「第2次草津市農業振興計画」に基づき、本市の農業を次世代に継承し、持続可能で安定的な農業経営の強化を図るとともに、『農』を通じたつながりの拡大を進めます。</p> <p>・農業生産を支える基幹的な土地改良施設の機能更新により、安定した地域農業経営の確立に向けた取組を進めます。 また、馬場山寺地域の未整備田において、農地の基盤整備(ほ場整備)を実施し、農地の大区画化と担い手農家への農地集積により、生産性の向上や経営規模拡大など、地域農業の振興と優良農地の確保・保全を進めます。</p> <p>・「道の駅草津リノベーション構想」に基づき、道の駅草津の機能強化や魅力アップによる農業振興を進めます。</p>



3. 目標達成のための取組と成果目標
<p>① <b>【取組】</b> ・10年後の農地の将来像である目標地図を含めた地域計画について、農地を確実に次代に引き継いでいくための集落等での話し合いに基づき、地域の実情に応じた計画策定に取り組めます。</p> <p>・農業者の高齢化や減少、担い手や後継者不足等を解決するため、就農希望者の呼び込みや就農定着に向けたサポートに取り組めます。</p> <p><b>【成果目標】</b> ・担い手への農地の集積率 令和6年度 64%(令和5年度 62%) ・「サポート体制」を通じた新規就農者数 2名</p>
<p>② <b>【取組】</b> ・県における草津用土地利用改良区の基幹的な土地改良施設および農業用水管の機能更新事業や農地整備事業において、県営草津用水2期地区および県営草津用水湖辺地区と併せ、新たに令和6年度に事業採択を受ける県営常盤北地区の必要な経費の一部を負担するなど、農業生産施設の適正な機能更新を図ります。(市負担金 30,650千円)</p> <p>・県営馬場山寺地区基盤整備事業において実施設計等に必要な経費の一部を負担し、併せて土地改良区の運営を支援します。(市負担金等 2,497千円)</p> <p>・法面の草刈や水路の泥上げ等の地元による農村地域の維持活動に対する支援制度である「農村まるごと保全向上対策事業」の広域化事業を推進し、農村地域の維持保全活動の強化を図ります。(事業費 22,394千円)</p> <p><b>【成果目標】</b> ・草津用水2期事業進捗率 83.7%(令和5年度 81.3%)</p> <p>・農村まるごと保全向上対策事業の推進 令和6年度 1活動組織増加 下笠町下出</p>
<p>③ <b>【取組】</b> 「道の駅草津リノベーション構想」に基づく、リノベーションの具現化を進めるため、令和5年度に策定した道の駅草津リノベーション基本計画をもとに、基本設計を行います。(事業費 24,101千円)</p> <p><b>【成果目標】</b> 道の駅草津リノベーション基本設計の取りまとめ</p>



4. 課題解決に向けた令和6年度の具体的な取組 【年度末実績】
<p>① <b>【取組実績】</b> ・担い手や地域との協議の場を開催し、全5地区で令和7年3月に地域計画を策定しました。</p> <p>・農業者の高齢化や減少、担い手や後継者不足等を解決するため、4月より就農相談員を雇用の上、就農相談窓口を設置したほか、新農業人フェア等への出展や関係機関との協議を行い、就農希望者の呼び込みや就農定着に向けたサポートに取り組めました。</p> <p><b>【成果目標実績】</b> ・担い手への農地の集積率 令和6年度 66.2% ・新規就農者数 5名</p>
<p><b>主</b></p> <p>② <b>【取組実績】</b> ・県営事業による、草津用土地利用改良区の基幹的な土地改良施設および農業用水管の機能更新事業や農地整備事業の円滑な推進を図るため、国、県へ安定的な予算の要望を行いました。 また、早期事業完了を図るため必要な経費の一部を負担するなど、農業生産施設の適正な機能更新を図りました。(執行額 79,261千円)</p> <p>・県営馬場山寺地区基盤整備事業の円滑な推進を図るため、国、県へ安定的な予算の要望を行いました。 また、実施設計等に必要な経費の一部を負担し、併せて土地改良区の運営を支援しました。(執行額 2,099千円)</p> <p>・事業化されていない町内会等(津田江・下寺・芦浦・出屋敷)に対して、説明を実施し、「農村まるごと保全向上対策事業」の活動事業および広域化事業を推進するとともに、既活動組織(五条)に対して、広域化への参画を促し、農村地域の維持保全活動の強化を図りましたが、木川町は後継者がおられず活動団体を維持していくことが困難であると判断され、事業から脱退されました。(執行額 17,924千円)</p> <p><b>【成果目標実績】</b> ・草津用水2期事業進捗率 87.7%(令和5年度:81.3%) ・農村まるごと保全向上対策事業の推進 令和6年度 1活動組織減少(木川)</p>
<p><b>主</b></p> <p>③ <b>【取組実績】</b> 道の駅草津リノベーション基本計画策定後の状況変化(隣接用地の交渉を進め事業協力の意向が得られたこと、県より既存駐車場敷地の活用打診があったこと等)を踏まえ、今後の進め方について再検討を行いました。</p> <p><b>【成果目標実績】</b> 事業の方向性の再検討を行ったため、基本設計業務をR7に実施することとしました。</p>

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取組と成果目標	4. 課題解決に向けた令和6年度の具体的な取組 【年度末実績】
<p>2 近年、産業を取り巻く環境は急速に変化しており、企業における人材不足や事業承継問題の深刻化、少子高齢化に伴う生産年齢人口の急激な減少、国際情勢の緊迫化による物価高騰など、中小企業等の経営や雇用情勢を取り巻く環境には厳しさが増えています。</p>	<p>② ・地域商業を活性化させるため、地域経済団体や関係団体と連携して商業振興に関する取り組みを支援します。</p> <p>・草津市産業振興計画に基づき、市内における創業・第二創業の促進や事業者の抱える課題に効果的・効率的に対応するための取組を展開します。</p> <p>・さらなる地域観光の活性化のため、草津市観光物産協会等の関係団体と連携して観光事業を展開します。</p>	<p>④ 【取組】 草津商工会議所や草津市商店街連盟、関係団体等が連携する「みなくさまつり」や「草津街あかり華あかり夢あかり」などの事業を支援することで、商業基盤の強化と地域商業の魅力向上を図ります。 (事業費 商工団体活動費補助金 12,378千円、商店街活性化推進費 3,135千円)</p> <p>【成果目標】 買物をする環境が整っていると思う市民の割合 令和6年度 77.8% (令和5年度 77.3%) 参考 第6次草津市総合計画第1期基本計画目標値 令和6年度 75.5% (令和5年度 75.0%)</p> <p>⑤ 【取組】 草津商工会議所と共同で令和6年1月に開設した草津市ビジネスサポートセンター(くさつビズサポ)を効果的に運営し、創業希望者や事業者が抱えるビジネス上の課題に対応するとともに、創業や第二創業を中心に切れ目なく、事業者等による新たな価値創造に向けた積極的な取組をワンストップで支援します。(事業費 7,072千円)</p> <p>【成果目標】 市内での創業・第二創業者数(くさつビズサポ支援分) 令和6年度 20者</p> <p>⑥ 【取組】 ・草津市観光物産協会職員の人件費を補助することで、機能強化および組織運営の安定を図ります。</p> <p>・草津市観光物産協会の事業計画に基づく観光事業活動に対して、適切に支援を行います。(事業費 観光物産協会観光振興活動費補助金 58,437千円)</p> <p>【成果目標】 観光入込客数 令和6年 3,224,000人(令和5年(暫定値) 2,948,110人)</p>	<p>④ 【取組】 草津商工会議所や草津市商店街連盟、関係団体等と連携し、「みなくさまつり」や「くさつ華あかりフェスタ」などの事業を支援することで、商業基盤の強化と地域商業の魅力向上を図りました。 (事業費 商工団体活動費補助金 12,238千円、商店街活性化推進費 2,853千円)</p> <p>【成果目標実績】 買物をする環境が整っていると思う市民の割合 令和6年度 76.1%</p> <p>⑤ 【取組実績】 草津商工会議所と共同で開設したくさつビズサポを効果的に運営し、創業希望者や事業者が抱えるビジネス上の課題に対応するとともに、創業や第二創業を中心に切れ目なく、事業者等による新たな価値創造に向けた積極的な取組をワンストップで支援しました。 (事業費 7,072千円)</p> <p>【成果目標実績】 市内での創業・第二創業者数(くさつビズサポ支援分) 令和6年度 23者</p> <p>⑥ 【取組実績】 ・(一社)草津市観光物産協会を支援するための必要な人件費補助を行うとともに、令和6年5月にプロパー事務局長を採用し、事務局機能の強化と組織運営の安定を図りました。</p> <p>・(一社)草津市観光物産協会の事業計画に基づく観光事業活動に支援することで、本市への観光ツアーが企画されるなど、観光資源の発掘や利活用が図られました。(事業費 観光物産協会観光振興活動費補助金 48,890千円)</p> <p>【成果目標実績】 観光入込客数 令和6年 2,879,019人(暫定値) 観光入込客数が多い矢橋帰帆公園の遊具使用制限や、草津川跡地公園等の屋外施設において、酷暑により利用者数が減少したこと、また、烏丸半島で行われている大型野外フェスが前年度3日間から2日間の開催になったことから、前年を下回りました。</p>
<p>3 良好な自然環境を維持していくために、生態系等に配慮した環境保全と環境負荷低減を進め、持続可能な社会づくりへの取組が求められています。</p>	<p>③ 第3次草津市環境基本計画の基本方針に基づき、草津市の目指す環境像の実現に向けて、「環境・経済・社会の統合的な向上」、「持続可能な地域資源の活用」、「多様な主体との協働」を柱とした取組を進めます。</p>	<p>⑦ 【取組】 自然環境保全地区の危険木除去を促進します。 (事業費 自然環境保全地区危険木除去費等補助金 4,846千円)</p> <p>【成果目標】 自然環境保全地区の危険木除去実施地区数 令和6年度目標地区数 4地区/全体数 15地区</p> <p>⑧ 【取組】 重点事業の実施に向けて、関係課や関係機関、地域、団体等とともに準備および展開を図ります。(事業費 4,687千円)</p> <p>・重点事業①「いきもの自然学校」 総合的に環境が学べるモデル地域2学区(志津、笠縫東)と、事業の推進に関わる人材育成や、モデル地域の利活用を図るための環境学習プログラムの実施を進めます。地域の自主的・継続的な活動の推進に向けて、令和6年度から段階的に人材育成の強化と実施主体の移行を進めます。</p> <p>・重点事業②「地域資源健幸ラリー」 モデルコースの展開に取り組む2学区(志津、老上西)と、既存のウォークラリーを発展させたモデルコースの設定、実施を進めます。</p> <p>・重点事業③「環境イノベーション」 草津商工会議所と連携してニーズ調査や意見集約を行い、ニーズに応じた事業者向けセミナー事業を実施するとともに支援制度の提供を行います。</p> <p>【成果目標】 重点事業①「いきもの自然学校」 モデル地域における環境学習プログラム実施数 令和6年度目標回数 8回(令和5年度実績 9回)</p>	<p>⑦ 【取組実績】 自然環境保全地区の危険木除去費等補助金を交付しました。 (執行額 1,024千円)</p> <p>【成果目標実績】 危険木除去実施地区数 2地区</p> <p>⑧ 【取組実績】 重点事業の実施に向けて、関係課や関係機関、地域、団体等とともに展開を図りました。(執行額 4,528千円)</p> <p>・重点事業①「いきもの自然学校」 総合的に環境が学べるモデル地域2学区(志津、笠縫東)と、事業の推進に関わる人材育成や、モデル地域の利活用を図るための環境学習プログラムを実施しました。</p> <p>・重点事業②「地域資源健幸ラリー」 モデルコースの展開に取り組む2学区(志津、老上西)と、既存の取組に環境に関する学びを取り入れたモデルコースを設定し、ウォークラリーを実施しました。</p> <p>・重点事業③「環境イノベーション」 草津商工会議所と連携し、制度の周知や先進事例の紹介を中心としたセミナーを実施しました。</p> <p>【成果目標実績】 重点事業①「いきもの自然学校」 モデル地域における環境学習プログラム実施数 8回 (志津 5回、笠縫東 3回)</p>

